



処理に好結果

が減ってき
たのです。
さらにリン
も減ってい
ることから
河川への影
響も良い結
果となるで
しょう。

このテス
トから、人体によくないと言われて
いるものは、やはり微生物にもよく
ないのだなあということを感じま
した。

洗剤だけでなく、トイレ用の色々
な家庭用薬剤が市販されていますが
用途をよく考えて使ってほしいと思
いますね」と話していました。



市下水道課
渡辺佐一郎さん
(33歳)

植田勝代さん
(38歳)
富士見台2丁目



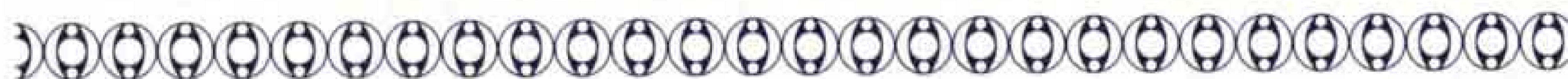
便利さだけでなく…

「家ではずっと合成洗剤を使って
いたので、実のところ粉石けんは、
ちょっと使いにくい面もあります。
でも思いのほかよくおちますねエ。

下水処理場の結果を聞きましたが
よかったです。

私の知り合いで粉石けんに切り換
えたら手の荒れがなくなったという
人がいます。

便利さだけでなく、特に主婦は家
族の健康のことを第1に考えなくて
はと思います」



グループ訪問③

「おかあさんと一緒に楽しいな」

岩松カナリヤの会

子どもとお母さんが、紙のこけし
づくりに熱中している。

子どもが、タバコのあき箱をてい
ねいにひろげ、お母さんが寸法線を
引く、親子の共同作業である。

岩松カナリヤの会は、毎月1回ア
ミ引きや、ファミリーキャンプなど
で親と子が楽しんでいます。

会員は、小学校1年生から4年生
までの子どもとおかあさん、30家族

です。

「この会の目的は、
学業本位になりがちな
現代社会の中で、親と
子が同じことを一緒に
する、親子のふれあい
ですね。現代っ子が一番
喜ぶのは、昔の道具を使つてものを
つくる時です。石うすを使ってダン
ゴをつくった時は、みんな興奮気味



でしたよ」と運営委員長の平野禎子
さんは話してくれました。